

<山江村／住民>

日 時：令和2年10月23日（金）13時30分～15時00分

会 場：山江村農村環境改善センター

参加者：17名

【発言者①】

こんにちは。区長会の〇〇と申します。

また、万江川流域の山江温泉ほたる付近の〇〇をしております。

私たちのところも下之段橋、今度新しい橋が出来たんですけど、その上流から両方にわたって氾濫しました。氾濫し時間が朝4時15分ぐらいだったと思います。

近所の人たちに声をかけて、上原田の台地のほうに車で避難するように声かけをしました。

もうその状態で下之段橋を渡って、県道坂本線のほうに來れない状態だったものですから、もう20年ぐらい前から堤防の嵩上げをしてくださいとずっとお願いはしていましたが、なかなかそれが実現しなかった。

その水が超えたら、これほどまで水位が上がるかわからないと思ひまして、早めの避難を呼びかけたところです。

今、思うんですけど、やはり万江川流域、河川が2、3mぐらい上がっているような感じがしますので、川底の掘削のほうを優先してもらいたいというのが一つです。

それと、上原田に上がる道があるんですけど、乗用車がやっとならぬような狭い道なんです。そこも一応、整備してもらったらなとも思っております。

それと私が気付いたのが、市町村を超えて高台に避難したんですけど、車15、6台で避難していたんですけど、トイレがないのが一番やっぱり困りました。

5、6時間車の中に避難していたような状態でした。

来年また、起きないということもないような自然状況の中ですので、私たちとしたらやはり川底が一番かなと思っております。

田んぼのほうも、流木が入ってしまつて、今年はまだ稲刈りもできないような状態になっております。

来年田植えができたらいいなとは思ひていますが、なかなか状態がわからないようなところがあります。一応私からはそれをお伝えしたいと思ひます。

【発言者②】

区長会の〇〇です。4区の〇〇です。

復旧・復興に対する考えということでありますけれども、全国各地で起きている水害というのは、大きくしているのは流木ではないかと思えます。

その多くが伐期を過ぎたものが多いということで、この伐期が過ぎた山が放置されているというのが問題じゃないかというふうに考えています。

この伐期が遅れているのは、やはり経費の問題ということで、山の対策として伐期遅れを伐採、それから植樹、樹種の（聞き取れず）をしながら土砂の流失とか、保水力を高めるような対策を進めるような林道、林業の活性化に取り組んでもらいたいというふうに考えております。

それから私の地区なんですけれども、土石流警戒区域が設定されておりますが、この区域に多くの住宅がありますので、安全地域への移転の際、移転が進むように補助金の増額とかをお願いしたいというふうに考えております。

以上でございます。

それから最後に、知事は昨日、坂本町に行かれたと思うんですけれども、坂本町には足を多く運ばれているということをお聞きしましたので、この人吉球磨にも多く足を運んでもらって、人吉球磨の状況を自分の目で見ていただきたいなというふうに思います。以上でございます。

【発言者③】

12区の〇〇です。私のところは山田川の上流になります。

それで、台風19号で倒木が倒れたままになっております。川を跨いで。それもどうにかならないものではないかと思えます。

それに今度の7月の雨で5か所、県道がやられ、水没しました。

それとまた、今年の7月で大木も倒れました。それで川の中にある大木をどうにかしてもらえないかということです。以上です。

【発言者④】

14区の〇〇です。

私の地区は、万江川地区の堤防近くに約半数以上は宅地が立っております。

今回、堤防ギリギリで、皆さん大変怖い思いをされております。

また、先ほど〇〇さんがいいましたように、川底が上がっております、7月4日の豪雨水害のあとも1mぐらいの堤防ぐらいで、いつ水が出て流れるんじゃないだろうかという心配もございまして、大至急万江川の川底掘削してもらって、早く川底を掘っていただきたいと。

それにまた、出来ない場合は、先ほど熊本県のこの説明資料でありましたけれども、万江地区の上のほうにダムができるか、それか遊水地なんかで水量を調節

してもらおうと、こういう水害もなくなるんじゃないだろうかと思っております。

それから今回の大雨が4時、5時、6時と、うちの神園の近くの橋のほうも一時期水が上がりました。

それでいろいろ避難を呼びかけたんですが、なかなか雨が強くて、県道も水が10cm以上あがっております。

避難するにも、もう万江地区のほうはみんな山のほうに避難しなきゃいけないんですけども、その道路がもう土砂崩れで行けないということで、なかなか避難もできないということで、万江地区のほうには避難所が1か所あったんですが、そこも水が多く来て避難できないということで、山田のほうに来てくれといわれたんですが、今度は行く道がないということで、非常に困っております。

それと、うちの大被害があった淡島地区、あそこは6時頃、上のほうに上がってみたんですが、もう水が全面来て、人吉消防の救難が来て、助けておりました。

ということで非常に万江地区は、水がすぐ水害が上がってくるんです、淡島地区は特に。

だからなんとかそこをどうにかできないかなと、もうこのままでは住めないんじゃないだろうかというぐらいの心配はしております。一応、私は以上でございます。

【発言者⑤】

16区の〇〇といたします。

私たちの区は、もうほとんど万江川上流のほうなんですよ。

万江川が出て来るところぐらいにおるんですけれども。災害では、家はほとんどどうもなかったんですけれども、若干1軒土砂崩れで入っていますけれども、道路がもうほとんどダメだったんですよ。

土砂崩れ、道路崩壊、私はちょっと人吉から仕事帰りで淡島から歩いて帰ったんですけれども、これいつになるかわからんと思ってから、考えながら歩きながら帰ったんですけど、でも仮復旧で道路は出来て、今砂利ですけど、仮舗装してもらえないかなという思いはあるんですけれども、あっちの部落はほとんど年配者、年寄りばかりなんです。

今、帰ってもいいんですけど、私たちは仮設におります。大川内村から上はですわ。

一緒に帰ってもいいんですけども、もし何かあったとき救急車も上がって来れないような状態になっていますので、よかったら舗装だけでもしてもらえればという要望はあります。

本当、いつになるかって思ったときにも、仮道路が出来たときには少し安心しました。

これにまだ、仮に舗装してもらえればなという考えでおるんですけれども、そこだけが要望でお願いしておきます。以上です。

【発言者⑥】

民生委員をやっております〇〇といたします。

私は一応15区の住民で、一応自宅がこの橋から800mぐらい行ったところなんですけれども、私の自宅のほうは別に異常はなかったんですけれども、ただ先ほど言われましたけれども、山、谷から、土砂が流れ込んで、道路が通れなかったというところがあります。

それで一つ、お聞きしたいんですけれども、山の治水というか治山というか、止めるダムはあるんですけれども、そこは全部造られたら埋めてしまわれるんですよね。

だから山が崩れないためのダムか、それとも水を止めるためのダムか、そこは私にはわかりませんが、こういう大雨のときには、やはりもう土砂はすごい流れ込みで水が流れる状態というような感じですので、できれば水がためられるようなそういうのを、たまるようなダムでも造っていただければというふうには考えております。

それと、吐合というところにダムがあるんですけれども、今回の土砂を取ってはもらったんですけれども、ダムの高さまでしか取ってもらっていないということなんです。

だからここは毎回、大きい水が出た場合は、すぐ土砂がたまったり、流木がたまったりして、もうダムの意味がないんじゃないか、少しでも深かったらそれで水がいくらかたまるんじゃないかというふうには考えておりますけれども、これはダムの造り方によってそれぞれがあるんじゃないかなというのを考えております。

ただ、先ほど言いましたように、もう少し土砂を取ってもらったら、少しは違うんじゃないかなというふうには考えております。

それと先ほど、16区の〇〇さんもいわれたんですけれども、今道路は造ってもらっているんですけれども、雨が降ったりとかした場合はすぐデコボコなんですよね。だから、そこは言われたように、仮舗装、本復旧は多分大変、時間がかかるかと思っておりますけれども、仮の舗装だけでもしてもらったら助かるんじゃないかというふうには考えております。

それと今回の災害で、ちょっと高いところに人家があるんですけれども、ここに高齢者の方が、2人、3人とおられました。

それで、ここに行くには、山のほうも土砂が来て通れないという状況でありました。電話も不通になりました。電気も不通になりました。

連絡の取りようがないというような感じで、心配されたんですけれども、なるべく早めに道路の仮、迂回路というんですか、そちらのほうを復旧してもらって、確認というか、それはできまして、ご無事だったというのは一つの安心だと思います。

だから本当に高いところ、水はないんですけれども、そういう感じで電気がない、水道・水がないというのと、そういうところも心配があるかなというふうに考えております。

それと一番助かったのが、役場のほうからなんですけれども、物資関係を高速道路を利用してもらって、山江のサービスエリアからだったと思うんですけれども、小鶴というバス停があります。

そこにおいてもらって、そこから物資を運んでもらったというのが、今回一番我々奥のほうは助かったんじゃないかなというふうに考えています。

ただ、もう1か所、肥後トンネルの手前にもちょっとあるんですけれども、よかったです奥のほうに行けない場合は、そこからでも行けるようにできたらいいかなというふうに考えています。

これはもう高速道路ですので、一概のことはできないと思いますけれども、緊急の場合は、そういうような感じでお願いできたらなというふうに考えております。

あと、私も民生委員ということで、それぞれの奥のほうにも結構高齢者の方がいらっしやいますので、今後はそういう災害のあった場合の早めの避難というのをやはり早めにご連絡して避難をしてもらうようなやり方を取っていききたいなというふうには考えております。私のほうからは以上です。

【発言者⑦】

民生委員しております、〇〇です。

今回の7月豪雨から一か月ぐらいは、人吉のほうと山江のほうのボランティアで泥かきとかもやってきましたけれども、人吉のほうはこの資料にあるように川辺川ダムがあったならば、少しは助かったかなというところも大分あります。

それで、私は山田川流域でちょっと下流なんですけれども、今回の万江川の上流のように線状降水帯が山田川上流のほうでも起きたならば、大分こちらのほうも低い土地がありますので、そういう災害が発生するんじゃないかと思っております。

今回も、ちょっと山田川の土砂を取ったすぐでしたので、大分助かったと思います。

私のところは川のすぐ横が公民館なんですけれども、そこがもう堤防を超え

て上がってきました。それで土砂を取ってなかったならば、またひどい目に遭ったかなとそのように思っております。

それでやはり山田川沿いを、堤防を少し嵩上げとか、土砂をもう少したくさん取ってもらえば、今後も被害等は起きないんじゃないのかと思っております。以上です。

【発言者⑧】

民生委員をしています、〇〇と申します。

私も7月4日の水害では、人吉に家があるのですけれども、倉庫、駐車場が浸水しました。東校の近くなのですけれども、歩いて何とか行けましたけど、どんどん水嵩が深くなり、東校の体育館とか駐車場の車が次々に浸水したのを目の当たりにしました。

3か月以上たった今でも、まだ時が止まったような感じです。それからというものは、3か月、4か月になりますけれども、いろんなことに遭遇しました。

私の立場として、民生委員としての地域の方々を見守るということで、4日の朝も、一人暮らしの方々、高齢者の方々の確認、そして避難所の確認をすることができました。

中学校の裏の木が、道のほうに崩れ落ちたりとか、近くの土砂が水にひっかかっているという、近くにいらっしゃる方は「僕は一人で車で避難します」という声も聴きました。そんな中で、一人暮らしの方々には本当に寂しい思いをされたんだなということを痛感しました。

まず、私は、子どもにできることと思って、ランドセルとか学用品とか、各地にいる友達に呼びかけて、救援物資のボランティアをしました。山江村の村内の保育園とか、万江小学校、そして人吉のほうですけど、球磨村の渡小にも配布いたしました。

また第二弾として、寒くなる前に、冬物の衣類とか布団、毛布なども集めて、山江村の民生委員会の活動の一環として、浸水した家族の方々とか、今仮設がありますけれども、仮設住宅の方々に配布いたしました。

人吉の方より、日曜日に近くのお寺に物資をもらいにいったけれども、抽選だそうです。抽選にあたらないと布団も毛布ももらえないという情報をお聞きして、私は山江村以外の方々、人吉の方々にも、お布団、毛布をお届けしました。私にはこんなボランティアの支援しかできませんけど、まだまだ物資が足りないの方々、道路、水道、電気、本当に不自由な生活をしておられる方々に寄り添い、意見などをお聞きしながら、地域ぐるみで活動することを強く、本当に強く意識しました。

ある方より、この先の寒い冬の夜を、暖かな布団の中で眠れるのだと思うだけ

で嬉しいです。暗い夜の後に、朝の光が差すように、つらい日々の後にも、きつと明るい笑える日々が来ることを信じていますとのお手紙をいただきました。これから先、目に見えるもの、見えないものがたくさんあるかと思えます。

だけど一日も早く、誰もが住み慣れた地域で、本当に、多くの方々の声を聞いたときに、安心して暮らすことができる山江村になるよう、復旧・復興を祈っております。よろしく願います。

【発言者⑨】

13区の民生委員をしております〇〇です。

13区の〇〇さんからも話がありましたけれども、だぶってるところもあるんですけども、この案内をいただいたときに、近くの方々といろいろ話し合いをして、まとめたものをこれから報告したいと思えます。

まず、治山に関して、個人の山が万江地区のほうにたくさんあるのですけれども、手入れをされていない所がたくさんあります。公的な山の手入れをお願いしたい。無償で、間伐等。谷からの土砂の流出が県道にかなりきているところがありました。必要な谷には、砂防ダムの建設をお願いしたい。一度に広大な面積の伐採が、今、万江地区のほうでかなりあっているようです。そういうのも治山対策として、部分的な伐採、広範囲の伐採は、県のほうから許可するとか、そういうふうなことも必要なのではないかと。

あと、広葉樹の植栽、自然林の整備。

それと河川に関しては、河川の堆積土砂、砂利の採掘、撤去、河川敷地内の堤防や樹木の伐採、河川の幅を狭めるような堤防は造らないでほしいと思えます。前の阿蘇神社というところがあるんですけども、阿蘇神社の下流、下之段橋下流、通称「タキシタ」というのですけれども、川幅が狭くなっています。その堤防から溢れたところが今回ありました。

あと、堤防も中はほとんど砂で、水があふれたらすぐ砂が崩れだして決壊します。決壊しないような堤防を造ってほしいと思えます。

避難所ですけれども、万江地区では避難所がありません。安全な避難所の設置をお願いしたい。

先程13区の〇〇さんからもいわれましたけれども、下段から上原田のほうへ行く緊急避難道路、これが今は林道のようなものです。荒れ果てています。崩れかけています。そこは人吉と山江の境ということで、もう前から要望してまसですけども、そういう境を超えた、県からの建設といいますか、そういうふうなことを要望します。

農業に関しては下段地区が、もう水に流されて、砂利が埋まってしまって、早急に復旧整備をお願いしたい。必要な箇所には堤防や護岸工事、農地整備や農業

用水路の整備を、一体的に計画、遂行していただきたい。

あと、水害の比較がありましたけれども、水害は、昭和19年の被害がかなりひどかったようです。それと比較していただきたい。そのときは死者とか行方不明者等がかなり出たようです。私からは以上です。

【発言者⑩】

16区の民生委員をさせてもらってます〇〇と申します。よろしくお願ひします。今までに大概のことは出尽くしたように思いますけれども、私が暮らしている16区というのは、さっき〇〇さんも言っていたように、一番の上手、肥後峠に至る場所ですので、人口は少ないんですけれども、こういうときに大水も砂利も流木もうちのほうから流れていくのかなと思ったりもしますが、下のほうの平地に比べて、浸水という怖さはないんですけれども、流れていく水の速さをずっと見てますので、何が流れた、何が流れたというのをずっと実況中継と一緒に自分たちの目で見てるわけです。やはりその怖さというのは、今回も、今までに比べたらものすごいものがありました。

さっきから出ている一番の川底の掘削、もうどんどん溜まっていくもんですから、毎回の大雨のたびに溜まっていくもんですから、県道とほぼ変わらないようなところがずっと残っていったりもするんです。そういうところはせめて、今回、取り除いてほしいという、いずれまた流れていくのかなという諦めみたいなものもありますけれども、やっぱりいくらかでもやってほしいという気持ちです。それとさっき〇〇さんが「帰ろうと思えば」といわれましたけど、肝心の16区の中心の公民館がある場所が大川内というんですけど、そこに私は暮らしてましたけれども、水道の目途がなかなか立たないみたいで、こういうふうにも川も荒れてしまいますと、求める水源がないようなありさまなんです。それで、長い距離を奥のほうから引いてきていたパイプなんかも、県道と一緒に、流れちゃったようなもので、水道ができない限りは、仮設にずっといるか、どこかに家を求めるしかないような、帰る家はあっても帰れないというお宅もあり、水はインフラ、そういうことなんです。

一番こうやっていろいろ災害を受けてみますと、水がいかに大切か、水がなければ電気が来ても、道が通れるようになってからも暮らしていけない。今までよそに売ってあげるくらいあると昔は思ってたけど、最近では水のない悲しさを感じております。ぜひよろしくお願ひいたします。私は一番それを願っております。どうもありがとうございました。

【発言者⑪】

こんにちは、万江小学校のPTAの〇〇をさせていただいております〇〇と

います。今回の豪雨災害で、小学生、児童のほうも数名仮設のほうに入っております。その子達は、こちらの地区の仮設のほうに入っておりますので、万江小学校は山を越え、人吉のほうに出てから、向こう側にある小学校ですのでスクールバスを利用したりとか、保護者の方が送迎などをして、万江小学校のほうに連れてきていただいている状態です。

また、中学校の登下校ではスクールバスのバス停のほうで1時間、2時間ぐらい待っているときがあるというところもございます。なので、そういうところの融通も、子どもたちも今回の水害等で疲れて、心身ともに疲れているところがありますので、そのような面の支援といいますか、そちらのほうをお願いしたいと思えます。

それと、皆様が言ってらっしゃるように川の土砂ですね、万江小学校も川のすぐそばにあります。見るからに1m強ぐらい川底が上がっているように見えますので、来年も梅雨など来ますので、早めの撤去をしていただいで、子どもたちが安心して学校生活を送れるような環境の整備をしていただきたいと思えます。

川もですけれども、山付きの村ですので、土砂災害等のほうも視野に入れていただければと思えます。以上です。

【発言者⑫】

山江村消防団の〇〇です。よろしくお願ひします。今回の災害では、やはり万江地区のほうの安否確認というのが非常に難しく、高速道路を利用しての安否確認がはじめてできたということでした。これからもう少し早めに高速道路などを有効活用できたらなと思えます。

それと職場でも何人か消防団がいるのですが、家も被災し、地区も被災して、消防団活動に仕事を休んで出るという者が何人かいたのですが、会社とすればそれは有給休暇扱いになるということで、もう少し消防団に手厚い支援ができないかなと私のほうは思っております。以上です。

【発言者⑬】

はい。消防団の〇〇といいます。今回の水害に対しまして、一番に思ったのは状況がわからないというところがあります。

要望としましては、河川のところが見えるような監視カメラをつけていただければというふうに思えます。

今現在、万江地区のほうに1か所ありますけれども、やっぱり呼びかけて雨量の予想を立ててアナウンスをしても、やはり判断があいまいだと思っております。

幸い、山江村には、ケーブルテレビがありまして、そこに接続してチャンネルをひねると、川の水位が見えるように、聞くというよりも目で見たほうが行動の判断が早いかなと思いますので。中長期的な対策よりも、即効性があるカメラとか、そういったところで人命を守るというような予防消防を推進していきたいと思いますので、ぜひよろしくをお願いします。以上です。

【発言者⑭】

私は行政区13区、14区が管轄の第4分団の〇〇と申します。今回の災害でも、私たち4分団、災害の翌日から1週間出動しました。そのあとも週末に3週間ほど出動しております。その中で消防活動で気づいたことを言おうと思います。

実際、被災されたところは、高齢者で被災された家具等、捨てに行きたいけれど行けないというところに消防団が行ってくれないかということで、出動させていただきました。

実際、それを搬出、片付けしたんですけれども、実際軽トラック、ダンプとか、消防団員の自家用車を用いて搬出いたしました。そういうのも各分団に1台ずつそういう緊急のときに使える車両をくださいとは、なかなかいえませんので、できれば本部などにこういう災害のときに使えるような車両を、すぐ持ち出せるような車両等を常備していただいて、いつでも消防団が使えるような、体制にしていきたいなということでは思いました。

それで、実際、消防団も無線機等装備を充実させてもらっています。それでもやっぱりまだまだ必要な物資等、装備等あると思うんです。例えばチェーンソーは各分団に配布されておりますが、今、森林法でチェーンソーを使用するときには防護衣、チャップスを着けなさいと、そういう法律になってますので、そういうのは消防団には配布されていません。そういうところも、もうちょっと意見を聞いていただきまして、消防団員の装備の充実をしていただければと思います。以上です。

【発言者⑮】

7分団の〇〇と申します。よろしくをお願いします。我々、7分団管轄は、万江川の中流沿いに接する部落がありまして、7部落ほどあります。当時、7月4日の災害で、完全孤立をしてしまいまして、床上浸水と全壊が4、5件ほど起きました。鳥屋という部落は、1か月間の停電が起きてまして、迂回路もなく、救援物資も自衛隊の方々に来てもらっております。やはり迂回路がないことには、そういう救援物資もなかなか持っていけないので、私たちの部落にも、迂回路のほうの設置等をしてほしいという要望もあります。

この内容は、うちの区長が不在のために説明させていただきますが、我々の川、万江川もやはり川底のほうが上がっておりまして、やはり土砂を取り除く作業とか、堤防を上げる検討とかをしていってもらいたいと思っております。また、我々の地区では、一部道路がまだ未開通の場所があります。ここには我々の詰所と簡単な避難場所がありますので、この一か所だけはやはり早急に開通していただきたいという要望があります。

また、田んぼの整地、田んぼにもやはり山川の水や土砂が流れ込んできてまして、ほぼ全滅な状態のところもあります。村道もまだ片側一車線のところもありまして、淡島地区では雨が降れば水溜まりの場所もありまして、不便な道路の状況でございますので、その整地のほうをできれば早急にしていただければと思います。今回、そのことに関しまして、消防活動を行ってまいりました。水が引かないと我々の手も加えられないので、水が引いてからの活動になりました。

やはり民家一軒一軒調査をして、被害、被災の出た家に消防団が出向きまして、床下の水から掃き出した状況でございます。

今回、山江村の消防団の会議で、消防団の応援のボランティアをしていただくという内容になりまして、20名ほど、我々の地区に、やはり被災者の方々のゴミ撤去、掃除などをしていただきまして、本当に助かりました。

また、これから消防団の我々の考えとしましては、重機とか、いろんな免許を持っている方もいらっしゃいますので、その人たちを選抜して、今後、災害復旧班みたいなものを設立したらどうかと思っております。以上でございます。

【発言者⑯】

こんにちは。18番の〇〇です。行政区は13区で〇〇をしております。また民生員の〇〇さんも民生委員関係で一緒にやっておるところです。PTAの〇〇さんも同じ集落です。隣の〇〇さんも同じところから来ました。

今日は県知事をはじめ、大変お忙しいなか、大勢山江村においでいただき、ありがとうございます。たくさん話が出ておりますが、やはり万江川、山田川の今回の洪水を見ますと、山の手入れをしないとイケないだろうと思います。

でも、もう個人ではなかなか無理ですから、どうにか山の手入れをしていただくというのが一番だろうと思います。そして、多くの谷にたくさんの土砂が流れってきております。それを防ぐ手立て、山も手入れしてですけど、砂防堰堤なんかも必要なところは必要なのだろうと思っております。

河川のほうでは、多くの方がいわれるとおりです。土砂を取ってもらわないとイケないし、川のなかに竹や木がたくさん生えてます。たぶん今もそうだと思いますが、毎年県より50万円いただいて、ひどいところから整備はしてもらっておりますが、木や竹がないと、もっとスムーズに流れたんじゃないかと思ってお

ります。

もちろん堤防の低いところは高くしてもらおうし、ないところは造ってもらおうようなところが必要だと思っております。先程、消防団の方から、水量の観測ライブカメラの設置やケーブルテレビの放映など、どんどん進めていただきながら、今、万江川流域には、二つ雨量観測所があります。一つは屋形の気象庁ので、もう一つは国交省の大川内にあります。そういうのをもう少し増やしてもらえば、山田の上流のほう、尾寄崎のほうとか、私は農業をしておりますものですから雨が降るときはいつもそこを見ます。50ミリ、70ミリと降ったらもう怖くなってきますから、そういうのを早くみんなに伝えるように、できればそれも記録と映像で伝えるようにできたらなと思っております。そして、私たちの13区は80戸くらいの集落ですが、そのうちの10戸、村営住宅が写真にもありますが、堤防が流出しましたので、仮設住宅に入っておられます。仮設住宅については、とても素晴らしい家を県が直ちに造っていただき、今そこに入っておられるうちのほうから行かれた8戸、それから〇〇さんのところ付近から来られたみんなで25戸かな、すばらしい仮設住宅だと思います。そのうち私の地区から行かれた8戸の方からは、早期に村営住宅あるいは災害復興住宅を建設して欲しい、または入居したいと言われております。

元々あったものは万江川のそばの堤防の横だったのですが、安全策を講じていただければ、できればまた町内に帰ってきたいというような要望を、昨日か一昨日か山江村役場に出してもらってるんだと思います。そういうところも予算の都合もあるでしょうが、住む家を確保していただければと考えております。

ここまでは地区のお願いです。農地にしても、皆さん言われたように、来年の田植えはできるとかなとみんな心配しておりますので、よろしく願いいたします。一番最初に県からいただいた資料にも、山江村の浸水地域は書いてありませんし、浸水家屋も5戸と書いてあったんですけども、統計のとり方か、私はもっとたくさんあるんじゃないかなとも思いますし、なんとなくこの説明資料は、球磨川本流と川辺川流域だけとはいわんですけど、そこを中心にした資料のようで、この流域12市町村のうちで、唯一山江村だけが川辺川にも球磨川にも接しておりません。私たちの川のうちだしといいますか、合流地点は、山田川は人吉市の球磨病院の近く、万江川は人吉市の翠嵐楼の近くです。どちらも大きな災害が出ております。本流の河川計画も大事ですが、ぜひ支流の防災対策を強く進めていただきたいと思います。

川辺川ダムの話もされましたので、そのことについて一言申し上げさせていただきます。ただ何となく豪雨直後に突然出てきたような気がします。最初は、流域市町村長の川辺川ダム建設促進協議会からの要望だったと思うのですが、そして今度は県議会で質問が出て、それに応えて、たしか県知事は「民意を確かめて

川辺川ダムを含めて検討する」と答弁されたと思います。

大体そういうふうなのかなと思っておりましたら、例えば昨日の新聞には、相良の村長さんは、ダムありきの論議はおかしいんじゃないかと言われておりますし、今日の新聞では、八代の坂本や球磨村でもダムについて反対意見も出たと書いてあります。

もう少し知事が言われるように広く学術的に検証されて進めていただくことをお願いします。この有識者会議につきましても、それぞれ学者の先生が、ものすごい良いことを言ってくださっておると思います。どの方もダムをつくりなさいとは言われておりませんし、グリーン・ニューディールとか、そういうことをおそらく県知事を中心に進めていかれると思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。私からは以上です。ありがとうございました。

【発言者⑰】

今日は皆様、お忙しい中、本当にありがとうございます。みなさんに全部言われてしまって、私の言う事はほとんどございませぬけれども、思いは一つです。万江川も山田川にしろ、球磨川流域と同じくらいの気持ちであります。ぜひ今度の災害に対して、重く受け止めていただきたいと思います。

また、先程消防の〇〇さんのほうも言われました、ライブカメラの設置など、前もって準備できるものは、準備していただきたいと思います。

今度、災害の検証委員会、万江川、山田川の検証委員会の委員も務めさせていただきますことになりましたので、ぜひその方面でも一生懸命私もがんばりたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。以上です。

(以 上)